

各 位

平成 13 年 3 月 15 日

本店所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目23番地
会 社 名	ソフトバンク・インベストメント株式会社 (コード番号8473 ナスダック・ジャパン)
代 表 者	代表取締役社長 北尾 吉 孝
問い合わせ先	取締役管理本部長 小 林 寿 之
電 話 番 号	0 3 - 5 2 5 9 - 2 7 1 0(代表)

**LBO ファンドの新規設定と川崎電気株式会社（民事再生手続中）
への出資に関する基本合意について**

- LBO ファンドの新規設定について -

ソフトバンク・インベストメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表：北尾 吉孝、以下「当社」という）は、本年 3 月末までにキャピタルドットコム株式会社（本社：東京都千代田区神田小川町二丁目 2 番地、代表：守田和盛）とファンドの運営・管理を行う新会社を設立し、4月下旬を目途に数 10 億円規模の LBO ファンドを新規に設定する予定です。このファンドの募集対象は、ソフトバンク・ファイナンスのグループ企業、金融機関、ファンド運営を行っていく上で潜在的なパートナーとなる企業を考えており、下記のとおり基本合意致しました川崎電気への支援策においてもこの LBO ファンドからの出資を検討しております。

当社は LBO ファンドを、昨年 4 月の民事再生法の施行や景気の悪化で企業倒産件数が急増している現状を背景に当社ファンド事業の柱のひとつにしたいと考えており、今回募集分はその第 1 弾とし今後も段階的に新たな LBO ファンドの設定及び募集を行う予定です。

この LBO ファンドを活用した実際の企業買収に際しては、被買収企業の資産やキャッシュ・フローを担保にしたノンリコースのローンや証券化等を活用するとともに、ソフトバンク・ファイナンスグループの経営資源を効果的に利用することで、投資先企業の価値並びに投資リターンの向上を図っていく予定です。

- 川崎電気株式会社への支援について -

当社は、前述の LBO ファンドにおける第 1 号案件として、本日、昨年 10 月 13 日に民事再生法に基づく再生手続開始の決定がなされた川崎電気株式会社 [本社：山形県南陽市、代表：西谷 賢、昨年 10 月上場廃止（東証 2 部）、以下「川崎電気」という] に対し、同社の再建に向けた支援を行うべく、当社がスポンサー（支援者）となる旨の基本合意書を同社と締結致しました。

当社は、単にリスクキャピタルを提供するだけではなく、企業に対して「知恵」、そして「戦略」を提供する産業インキュベータとなることを標榜しており、今回の川崎電気の再建においても、スポンサーとして、同社への ファンドによる出資、 役員の派遣、再生計画遂行における協力、インターネットを活用した販売チャネルの拡大、資材調達コストの低減等を実現しうるビジネスモデルの構築、等々を提供してまいります。

以上

* ご参考

（各社の概要）

ソフトバンク・インベストメント株式会社（証券コード：8473）

所在地：東京都千代田区神田錦町三丁目 23 番地

代表者：北尾 吉孝

設立年月日：平成 11 年 7 月 8 日

資本金：約 77 億円（平成 13 年 1 月末現在）

URL：<http://www.sbinvestment.co.jp/>

川崎電気株式会社

所在地：山形県南陽市小岩沢 225

代表者：西谷 賢

設立年月日：昭和 15 年 6 月 20 日

資本金：約 12 億円（平成 13 年 3 月 15 日現在）

URL：<http://www.kawaden.co.jp/>

キャピタルドットコム株式会社

所在地：東京都千代田区神田小川町二丁目 2 番地

代表者：守田 和盛

設立年月日：平成 11 年 9 月 1 日

URL：<http://www.jp-capital.com/>

（本プレスリリースに関するお問い合わせ先）

ソフトバンク・インベストメント株式会社 IR 室 03-5259-2710